

多摩テクノプラザでは8月4日(木)～5日(金)の2日間、小学5年生から中学生と大人の同伴者を対象とした「子ども科学技術教室」を開催しました。

多摩テクノプラザでは、東京都立産業技術高等専門学校と連携して「夏休みものづくり体験～子ども科学技術教室」を開催しました。

4日(木)は「エレクトロニクスに挑戦！」をテーマに、「ペットボトルを用いて1石ラジオの製作」、「コイルを巻いてチョー簡単なモーター作り」、そして「トランシーバーを用いた無線ゲーム」などを行いました。



(細かい作業に悪戦苦闘)

5日(金)は「衣服や工芸品に挑戦！」をテーマに、「自分だけのTシャツ作り」、「モバイル作りでわかるバランスボードの秘密」、そして「経木モバイル作り」などを行いました。



(作品が出来上がって大喜び)

子どもと保護者でペアを組んだ参加者は、2日間合わせて15組35名。熱心に先生方の講義を聴き、ものづくりにチャレンジしました。

## 参加者(子ども)の感想

- ・ラジオは小さな部品を紙に付けて電池をつけてダイヤルを回すだけでイヤホンから音が出たからびっくりした。お店で売って

るラジオはどういう仕組みになっているのか調べてみたい。(小学5年生)

- ・このようなことに興味があるので将来設計者になりたいと思っています。(小学6年生)
- ・モーターは電池に触らないのに銅線で作ったコイルがぐるぐる回ったからとてもびっくりした。学校で使ったモーターの中もあなっているのかなあと考えた。無線ゲームもミッションが面白かった。(小学5年生)
- ・Tシャツは、自分で形を作ったりして楽しくおもしろくできました。また熱で柄をTシャツにつけると、少し感動しました。家などで自慢をしたいです。(小学6年生)
- ・楽しかったです。組み立てたり工夫する工作は、家ではしないので、こういう授業はすごくいいです。(小学5年生)



## 参加者(大人)の感想

- ・自分で組み立てたものが、うまくいったり動かなかったり、理科や科学という以前に良い経験になったと思います。実際に自分で手を動かした苦労や工夫を通じ、どうしてそうなるのかという疑問から理解への流れが楽しめました。ありがとうございます。(小学5年生の親)
- ・本格的な体験が出来てよかったです。興味のある子どもが集まっているので、ただ工作するだけの体験ではなく、仕組みや説明がある程度専門的でわかりやすく良かったと思います。ますます好奇心がわき出てくれたらうれしいです。(小学6年生の親)

多摩テクノプラザ 総合支援課  
嶋 明 TEL 042-500-2300  
E-mail:shima.akira@iri-tokyo.jp